

●令和2年度実施計画搭載事業 実施状況・効果検証

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 (決算額)	交付金 充当額	事業実績	事業の効果・検証 (評価)
1	新型コロナウイルス感染症対策 水産加工業支援事業	①業績の落ち込んでいる水産加工業種に対する引換券を村民に配布するなど、消費を拡大させる。 ②商工会（村内全世帯）	R2.7	R3.3	10,310,248	10,310,248	①引換券：4,943枚、9,886,000円 ②郵送料：424,248円	新型コロナウイルス感染症による飲食業の低迷や中国への輸出減少の影響を大きく受けている玉冷の消費低迷を本事業の実施により消費拡大につなげることができた。
2	新型コロナウイルス感染症対策 商業応援商品券発行事業	①業績の落ち込んでいる業種の商品券を村民に配布し、購買意欲を喚起し消費を増大させる。 ②商工会（村内全世帯）	R2.7	R3.3	6,143,515	6,143,515	①商品券：5,792枚、5,792,000円 ②商品券印刷代：278,850円 ③封筒印刷代：27,885円 ④広告代：33,000円 ⑤事務費（コピー代）：11,780円	新型コロナウイルス感染症の影響が一番大きい道の駅周辺のホテル及びお土産店で使用されたことで、消費拡大につなげることができた。
3	新型コロナウイルス感染症対策 資金融資に伴う利子補給金事業	①影響を受けている村内事業者の資金繰りを支援するため、資金の借受者に対し利子補給金を交付し、経営の変動を最小限にとどめることを目的とする。 ②商工会会員	R2.5	R3.3	3,817,488	650,230	①利用事業者：延べ14社 ②利子補給額：3,817,488円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内事業者の資金繰りを支援するため、資金の借受者に対し利子補給金を交付し、経営の変動を最小限にとどめることができた。
4	新型コロナウイルス感染症対策 商業応援給付金事業	①大幅に減収が見込まれる事業者の事業継続を支援する。 ②宿泊業、飲食業、小売店事業者等	R2.5	R2.6	2,700,000	2,700,000	①事業者：9社 ②給付金：2,700,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を受け集客の減少により売上の低下を招いている事業者に対し、1事業者30万円を給付することにより、事業の継続を支援することができた。
5	新型コロナウイルス感染症対策 衛生支援給付金事業	①各事業者における感染予防対策を図る。 ②商工会会員	R2.5	R2.6	4,500,000	4,500,000	①事業者：45社 ②給付金：4,500,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者に対し、感染拡大・予防対策費として1事業者10万円を給付することにより、事業の継続を支援することができた。
6	ECサイト運営事業	①影響を受けて、村特産品の販売が著しく低下していることから、村がECサイトを構築・運営することで村外向けにプロモーションし販売増を図る。	R2.6	R3.3	5,532,517	4,126,236	実施事業者数 11事業者	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者に対し、ECサイトにおいて猿払村の地域特選品の全国反訴拡大を図り、消費拡大につなげることができた。
7	感染症対策図書室返却ボックス購入事業	①図書室での感染機会を削減する。 ②図書室利用者	R2.6	R2.7	261,580	261,580	図書返却ボックス：1台	返却だけの利用者はボックスを利用することで人との接触機会が低減することができ感染機会の低減を図ることができた。
8	感染症対策資材購入事業	①感染拡大防止策に講じる資材を購入する。[保健医療対策・公共施設等対策・救急医療対策] ②村民、保健・医療従事者	R2.5	R3.3	43,092,768	43,092,768	[保健医療対策] ・マスク、ペーパータオル、防護服、アルコール、陰圧テント、空気清浄機、体温計、屋内テント、パルスオキシメーター、イージードームハウスなど [公共施設等対策] ・非接触型体温計 1台 [救急医療対策] ・防塵マスク、フェイスシールド、感染防護衣など	【保健医療対策】感染防止対策としてマスクなどを各戸へ配布した。また、福祉避難所の強化としてウイルスを遮断する陰圧テントなどを配備するなど、整備を進めることができた。 【公共施設等対策】非接触型体温計の設置により、施設利用者の体温測定・管理が円滑にでき感染対策を強化することができた。 【救急医療対策】防護マスクなどの配備により感染リスクを下げ迅速に救急対応できる体制を整備することができた。
9	地元産品活用支援事業	①消費が低迷する地元産品の消費回復に資するため、公共・民間施設での給食等での利用や村民へ配布することなどにより消費回復を図る。 ②施設利用者、村民	R2.6	R3.3	6,829,450	6,829,450	①給食へのホタテ玉冷提供 2,669,450円 ②全世帯ホタテ干し貝柱配布 1,300世帯 4,160,000円	消費が低迷する地元産品（ホタテ玉冷・ホタテ干し貝柱）を公共・民間施設での給食での利用や村民への配布により消費拡大に繋げることができた。

10	公立学校情報機器整備費補助金	①GIGAスクール構想の実現のため、必要な機器を整備する。 ②村内小中学校	R2.7	R3.3	26,047,670	18,576,670	GIGAスクール構想に基づいた一人一台端末を整備したほか、学校のインターネット環境の改善、遠隔授業等に対応するための機器類を整備した。	整備された一人一台端末を活用し、新型コロナウイルス感染症による臨時休業や学級閉鎖時においてオンライン学習が実施できる環境を整えることができた。
11	雇用継続持続化支援事業	①村の指定管理施設について雇用継続と運営の持続化のため、休業要請等に協力いただいた事業者を支援する。 ②事業者	R2.9	R2.9	12,300,000	12,300,000	①事業者：指定管理施設1施設 (ホテルさるふつ) ②支援金：12,300,000円	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う4～5月休業期間の営業損失の支援により雇用継続、指定管理施設の経営維持に寄与することができた。
12	観光誘客促進事業	①新型コロナの緊急事態で多大な損害を受けた観光客の落ち込みを、効果的に回復させるため、旅行会社が設定したツアーに、猿払村の特産品を提供し集客につなげる。また、個人の誘客促進のため、宿泊助成することにより誘客促進を強化する。 ②宿泊事業者	R2.9	R3.3	4,800,000	4,800,000	①支援事業者：4施設 ②支援金：4,800,000円 ホテル宿泊特産品付プラン助成 3,500円×600人分=2,100,000円 民泊旅館宿泊客利用促進助成 1,000円×900人×3事業者= 2,700,000円	新型コロナウイルス感染症に伴う観光宿泊客の激減を回復させるため、特産品付プランツアーの造成・誘客、また、旅館等民泊事業者に対して、地元産一品料理を宿泊者に提供するための助成を冬期間継続させたことにより、村内への誘客促進が図られた。
13	観光施設感染予防対策事業	①観光関連施設での感染予防・換気対策等に資する機器等の整備により施設利用者の安全を確保することを目的とする。また、宿泊業者を対象に衛生支援給付金により衛生対策として支援する。 ②宿泊事業者	R2.7	R3.3	8,983,685	6,983,685	①整備施設：ホテルさるふつ・道の駅管理棟・さるふつまると館・楽遊館・道の駅売店 ②衛生支援給付：旅館業法適用事業者3社 ③整備費：7,483,685円 道の駅管理棟 窓口アクリルパネル 除菌脱臭機1台 加湿器8台 まると館 長尺シート貼付補修 除菌脱臭機3台 検温モニター1台 ホテル 売店飛沫防止ブロッカー12セット 客室等設置加湿空気清浄機46台 レストラン等飛沫防止アクリル107台 客室用バゲージラック設置30台 検温モニター2台 まると館等売店窓口飛沫防止アクリル 衛生支援給付金：1,500,000円(500,000円×3社)	感染症流行に伴う感染対策強化のため、道の駅構内の観光関連施設への整備を行い、施設を利用されるお客様へ安心感を与えられたことにより、観光施設を持続することができた。
14	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①公共施設の感染予防・換気対策や機器等の整備により施設利用者の安全を確保することを目的とする。 ②村内小中学校	R2.7	R3.3	10,424,869	5,424,869	換気強化のための送風機やサーキュレータ、自動手洗蛇口等の学校内での感染対策を図るための備品と校内消毒用のアルコール等衛生消耗品の購入により感染対策を実施したほか、学習効果を高めるため備品及び消耗品を購入し、長期の臨時休業が発生した児童生徒の学習保障を実施した。	整備された備品や消耗品により学校内での感染症拡大防止対策を実施できたほか、学習保障で整備した備品や消耗品を活用し、児童生徒の学習保障に努めることができた。
15	新型コロナウイルス感染症対策プレミアム付商品券発行事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内商工業者及び村民の生活支援を図る。 ②商工会(村内全世帯対象)	R2.9	R3.2	18,747,796	15,153,996	①プレミアム付商品券 プレミアム率50% ②販売数量：7,204冊(1冊：500円×15枚) ③商品券：54,030,000円(7,500円×7,204冊) ④換金額：53,921,000円(107,842枚×500円) ⑤事務費：774,130円	新型コロナウイルス感染症の影響により悪化した地域経済の活性化を図るため、消費喚起策を講じたことにより、消費購買力の流出が抑制され、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地元企業に対しての経済効果に寄与することができた。
16	宿泊業生産性・おもてなし向上支援事業	①村設置のホテルにおいては新型コロナウイルスの影響を受けツアー宿泊客が皆無となった。新型コロナウイルス感染症の収束後に、ツアー宿泊客の集客及びインバウンドを含めた個人旅行者を集客し、おもてなし向上を図る上でwi-fi環境整備を行い持続可能な観光をめざす。 ②村	R3.1	R3.3	8,228,000	8,228,000	①整備施設：ホテルさるふつ ②整備内容：ファイヤーウォール1台・PoEスイッチ5台・アクセスポイント20台設置	感染症収束後を見据え、観光宿泊客のおもてなし向上の為、ホテル館内のWiFi環境整備から宿泊業生産性を高めた事により、ホテル経営の持続可能性が図られた。

17	社会教育体育施設感染症対策用備品購入事業	①社会教育体育施設での感染対策に関する資材等の購入。 ②村内社会教育体育施設	R2.9	R3.2	1,594,340	1,594,340	社会教育施設及び社会体育施設で感染対策に資するための備品（検温モニター、循環送風機など）の購入を行ったほか、利用者の感染対策用として常備するマスクや施設内消毒のための消耗品を購入した。	施設の利用時の検温や送風機の導入による換気の強化等を実施し、施設内での感染症拡大防止に努めることができた。
18	公共交通支援事業	①観光客の激減と地域生活の移動抑制に伴いバス利用者が大幅に減少している現状のなか、地域の足を守るための輸送力の維持と事業継続に向けてバス運行事業者を支援する。 ②交通事業者	R3.2	R3.2	2,446,000	2,446,000	令和2年度の減収見込み額であった1,200万円の3分の2を3町村(猿払村・浜頓別町・中頓別町)で支援するとともに、感染拡大防止対策として、宗谷バス(株)が実施する天北号の車両2台の抗ウイルス・抗菌化の費用を3町村で支援した。	減収見込み額支援及び抗ウイルス・抗菌化費用支援を行うことで、乗客が安心して使用できる環境を整えることができた。
計					176,759,926	154,121,587		